

プレスリリース

報道機関各位

**J.P.モルガン・アセット・マネジメント
東京にETFスペシャリストを採用
6本目のアクティブETF商品「JGLO」をラインナップ**

[東京 2024年3月8日]

J.P.モルガン・アセット・マネジメント(以下、JPMAM)は、本日付で、黒木 雄喜(くろぎ ゆうき)を日本法人のグローバル運用商品部 ETF商品室長として任命しましたのでお知らせします。これは、日本における上場投資信託(ETF)ビジネスを強化することを目的としたもので、JPMAMのアジア太平洋地域(APAC)をカバーするETFチームにおいて、初めての東京を拠点とするETFスペシャリストとして加入することとなります。JPMAMにとってこのたびの拡充は、市場としての日本の戦略的重要性を裏付けるものです。

JPMAMがグローバルで有するETFラインナップは110以上に上ります*1。運用資産は1,600億米ドル(24兆円)*1を超え、アクティブETFの運用において世界第2位となっています*2。

黒木は、JPMAMのETF/デジタル/ダイレクト部門のAPAC責任者であるフィリップ・エル・アスマールの直属であり、APAC ETFチームと緊密に連携してJPMAMのETF商品を地域全体に拡大する取り組みを担うとともに、日本において幅広い顧客との関係構築にも取り組んでまいります。

金融業界で15年以上の経験を持つ黒木は、野村證券株式会社を経た後、ブラックロック・ジャパン株式会社においてETFとインデックス投資の金融機関向け営業に携わり、顧客との関係を構築、促進するとともに、新しいETF商品の企画と開発にも携わってまいりました。

エル・アスマールは、今回の任命について「ETFはJPMAMがグローバルにビジネスを進めていく上での戦略的優先事項です。日本はAPAC最大のETF市場であり*3、大きな成長の可能性を秘めていると考えています。チームの拡大は、この地域での基盤を継続的に拡大し深めていくというJPMAMの取り組みの証です。黒木の日本市場においての見識とETFに関する専門知識、そしてこれまで培ってきた顧客との関係は、日本でのJPMAMのETF商品ラインナップを拡大させ、日本の投資家のETFに対する需要の高まりに応えることができると確信しています」とコメントしております。

一方、日本におけるETF商品ラインナップも拡大させており、アクティブETFの6本目として、グローバル株式運用の基幹戦略と位置付ける「JPモルガン・グローバル・セレクト株式・アクティブETF(証券コード:JGLO)」(以下、「JGLO」)の日本での取り扱いについて金融庁への届出を行い、日本の投資家の皆さまへ提供を開始しました。現時点では、SBI証券および楽天証券において取引が可能です。JGLOは、2023年9月にJPMAMの米国拠点が設定・運用し米国のナスダック証券取引所に上場して間もないETFですが、海外市場で急ピッチで資金が流入し、既に運用資産残高が21.6億米ドル(3,247億円)*1に達しています。

JPMAMの日本法人であるJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社で代表取締役社長を務める大越昇一は「アクティブETFという新たな投資手段は、日本政府が主導する資産運用立国に向けての取り組みに貢献できるものと確信しております。すでに海外では急速に残高を伸ばしており、今後、日本においても多くの個人投資家ならびに機関投資家が最適なポートフォリオを構築する際に、アクティブETFが投資の選択肢の一つとしてあたりまえのように検討される時代が到来すると考えています。黒木の加入、アクティブETFのラインナップ拡充によって、より多くの投資家にJPMAMのETF商品をお届けできると確信しております。」と抱負を述べています。

【商品概要^{*1}】

銘柄名（日本語表記）	JPモルガン・グローバル・セレクト株式・アクティブETF
銘柄名（英語表記）	JPMorgan Global Select Equity ETF
証券コード	JGLO
純資産総額	21.6億米ドル(3,247億円)
運用管理費用等（年率）	0.47%
組み入れ銘柄数	72銘柄
ポートフォリオの利回り	1.21%

【ご参考：日本で届出済みのJ.P.モルガン・アセット・マネジメントのETF一覧^{*1}】

投資対象	証券コード	銘柄名（日本語表記）
アクティブ運用		
米国債券	JPST	JP モルガン・ウルトラショート・インカム ETF
米国株式	JEPI	JP モルガン・米国株式・プレミアム・インカム ETF
	JEPQ	JP モルガン・ナスダック米国株式・プレミアム・インカム ETF
	JGRO	JP モルガン・米国グロース株式・アクティブ ETF
	JAVA	JP モルガン・米国バリュー株式・アクティブ ETF
世界株式	JGLO	JP モルガン・グローバル・セレクト株式・アクティブ ETF
パッシブ運用		
米国 REIT	BBRE	JP モルガン・ベータビルダーズ・MSCI 米国リート ETF

日本で届出済みのJ.P.モルガン・アセット・マネジメントのアクティブETFの詳細は以下の特設サイトで公開しています。

アクティブETF特設サイトURL：
am.jpmorgan.com/jp/ja/active-etf/

^{*1} 出所：J.P.モルガン・アセット・マネジメント。データは2024年3月1日現在。円換算額は、同時点の為替相場にて円換算しています。ポートフォリオの利回りは30日SEC利回りを記載しています。

^{*2} 出所：モーニングスター、ETF.com、J.P.モルガン・アセット・マネジメント、2023年12月末現在。

^{*3} 出所：ブルームバーグ、2023年12月末現在。

* * *

J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーおよび世界の関連会社の資産運用ビジネスのブランドです。国際的な資産運用の分野で約150年にわたる実績があり、運用資産残高3.1兆米ドル超を有する世界最大規模の資産運用サービスグループです。世界の20以上の国・地域にネットワークを持ち、日本ではJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社を通じて顧客にサービスを提供しています。

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社は、日本市場に最も早く進出した外資系資産運用会社のひとつです。日本の金融業界の規制緩和と共に1987年に投資一任契約業務の認可取得、外資系資産運用会社の第一陣として、1990年に投資信託委託会社を設立し、また公的年金基金の運用委託など業界の先駆けとなっています。投資家の多様化するニーズに対応すべく、株式、債券、転換社債、オルタナティブ資産など、あらゆる資産クラスにおいて卓越した運用能力を発揮し、リーディングカンパニーならではの資産運用サービスを提供します。

JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー (NY証券: JPM) は総資産3.9兆米ドルを有する世界有数のグローバル総合金融サービス会社です。投資銀行業務、個人・中小企業向け金融サービス業務、コマーシャル・バンキング業務、金融取引資金管理業務、資産運用業務において業界をリードしています。世界で展開する法人向け事業は「J.P.モルガン」、米国における個人向け事業は「チェース」ブランドを用いて、世界有数の事業法人、機関投資家、政府系機関および米国の個人のお客様に金融サービスを提供しています。詳細はウェブサイト <https://www.jpmorganchase.com/> をご覧ください。

J.P.モルガン・アセット・マネジメントおよびJPモルガン・チェース・アンド・カンパニーの数値は2023年12月末現在。

J.P.モルガンは、JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーおよびその各国子会社または関連会社のマーケティングネームです。

本資料はプレスリリースとしてJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社(以下、「当社」という。)が作成したものです。当社は信頼性が高いとみなす情報などに基づいて本資料を作成しておりますが、当該情報が正確であることを保証するものではなく、当社は、本資料に記載された情報を使用することによりお客さまが投資運用を行った結果被った損害を補償いたしません。本資料に記載された意見・見通しは表記時点での当社および当社グループの判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではありません。また、当該意見・見通しは将来予告なしに変更されることがあります。

本資料は、当社グループの海外関係会社が設定・運用する海外ETFに関する情報です。なお、当社においてはお客様に金融商品取引の執行に関わるサービスは行っておりません。ご購入等の金融商品取引を行う場合は、海外の上場有価証券をお取扱いする証券会社にお問い合わせください。

本資料に記載した海外ETFの運用管理費用等(Net expenses)の最大値は年率0.47%です。投資の際は、このほか、取扱い金融商品取引業者(証券会社等)の定める手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります(取扱会社毎に手数料率が異なりますので、その上限額を表示することができません)。海外ETFは、対象とする指数や組み入れ銘柄の株価等の変動、並びにETFの取引通貨や現地通貨の為替変動の影響により当該ETFの市場取引価格または基準価額が変動し、下落した場合は、損失を被ることがあります。海外ETFへご投資される場合には、取扱い金融商品取引業者へお問い合わせいただき、投資にかかる手数料等およびリスクについてご確認の上、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負います。過去の運用成績は将来の運用成果を保証するものではありません。最終的な投資判断は、お客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

商号: JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第330号

加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会